

雪上にくっきりと現れたサフォーク羊とマレー・バクのキャラクター（市提供）



雪上にくっきり羊アート

サフォークや台湾のキャラも

肥料使い市民ら大作

士別

【士別】雪の積もった斜面に絵を描く「羊のアート」が25日、市内西士別町の旧学田スキー場で行われた。晴天の下、市民らが2時間かけて肥料を使って巨大な作品を仕上げた。（山村麻衣子）

官民でつくるサフォーク2020しぶつ」の文字ランドアートプロジェクトの主催。5回目の今年は市民ら約70人が参加した。20

20年の東京五輪・パラリンピックで市が台湾のホストタウンに指定されていることなどから、台湾で人気のマレー・バクのキャラクターアート「LAIMO」と、市のサフォーク羊のキャラクター「みーちゃん」を描いた。

計画では縦120m、横80mのサイズだが、「G.O.!月上旬ごろまで。

参加者はスノーシューを履くなどして雪の斜面を登り、黒い肥料とビンク色の石灰をスコップなどで雪上にまいた。家族と初めて参加した市内の北星保育園の島津健瑠君(5)は「スコップで肥料を伸ばすのが大

だつた。また見に来たい」と話していた。見ごろは4